

財政状況のあらまし 平成29年度上半期

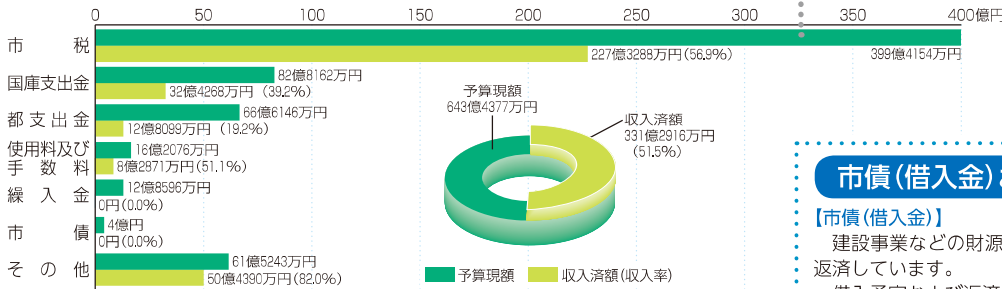
市の財政状況について、地方自治法および市条例に基づき毎年2回財政状況の公表を行っています。今回は平成29年度上半期の執行状況や市の財産、借入金の状況などをお知らせします。なお、数値は平成29年9月30日現在のものです。

一般会計の執行状況

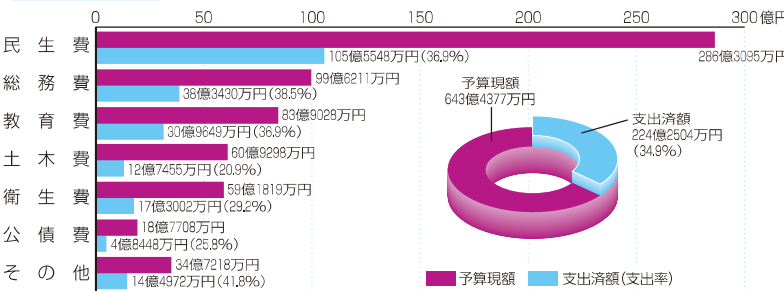
平成29年度の一般会計予算は、当初635億4800万円でしたが、平成28年度からの繰越予算と平成29年度の補正予算により、予算現額は643億4377万円（前年度同期比4.2%減）となりました。歳入の収入済額は、331億2916万円、予算現額に対する収入率は51.5%（前年度同期49.0%）です。このうち、市の主要な財源である市税収入は、227億3288万円（前年度同期比0.04%減）で、予算現額に対する収入率は56.9%（前年度同期58.1%）です。歳出の支出済額は224億2504万円（前年度同期比4.9%増）で、予算現額に対する支出率は34.9%（前年度同期31.8%）となっています。

歳入、歳出（目的別）の執行状況内訳は、下図のとおりです。

歳入の状況



歳出の状況



補正予算の状況

一般会計では、4回の補正を行い、市税還付金及び還付加算金、認可保育所・小規模保育施設各1園の開設経費補助、衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の執行、児童数の増加に対応するための給食調理場の改修等に係る経費など、6億3600万円を補正しました。

補正項目	補正額
一時預かり事業（幼稚園型）委託料	1123万円
市税還付金及び市税還付加算金	3億700万円
市議会議員補欠選挙	948万円
衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査	5448万円
新規認可保育所（ひまわり保育園）開設経費補助金	2億2031万円
新規小規模保育施設（みんなのたこ）開設経費補助金	297万円
新・元気をさせ商店街事業補助金	635万円
市営住宅修繕工事	2418万円
桜堤調理場、本宿小学校、第三小学校給食施設改修等に係る調査及び設計委託料	6億3600万円
合計	6億3600万円

市有財産の状況

市の所有する財産は次のとおりです。

区分	数量
土地	60万2495m ²
建物	33万4594m ²
株券	4150万円
出資証券	5万円

市民1人当たりの市税負担額

項目	予算現額	収入済額（収入率）
市民税	14万519円	7万241円（50.0%）
固定資産税	10万6904円	6万8994円（64.5%）
都市計画税	1万7336円	1万810円（62.4%）
市たばこ税	6227円	2673円（42.9%）
事業所税	4110円	3717円（90.4%）
軽自動車税	333円	326円（97.9%）

*収入率は予算現額に対するもので徴収率とは異なります

市債（借入金）および基金（貯金）の状況

市債（借入金）

建設事業などの財源として資金を借り入れ、公債費として返済しています。

借入予定および返済の状況、借入残高は次のとおりです。

区分	借入残高（年度当初）	上半期の返済元金	上半期借入額	上期末現在高	29年度新規借入予定額（上半期借入額も含む）
一般会計	172億4487万円	6億2927万円	0万円	166億1560万円	4億円
下水道事業	82億9795万円	9359万円	960万円	82億1395万円	2億4800万円
築土公社	81億4447万円	1億1885万円	4億6503万円	84億9066万円	8億0092万円
合計	336億8729万円	8億4171万円	4億7463万円	333億2021万円	15億2892万円

*金額は各項目で四捨五入しているため、合計値が一致しない場合があります。

基金（貯金）

年度間の財源調整、公共施設や学校施設、公園整備などのために、目的別に基金を設置し、毎年積立を行っています。

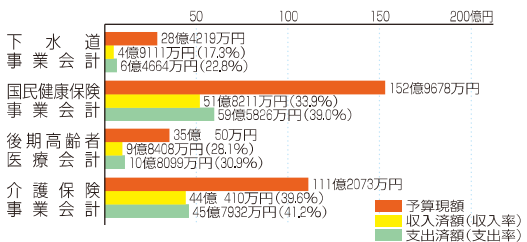
基金の状況は次のとおりです。

基金名(目的)	基金残高
財政調整基金（財源が不足する場合のための基金）	61億82万円
公共施設整備基金（公共施設の建設や大規模改修のための基金）	127億6279万円
学校施設整備基金（学校の建設や大規模改修のための基金）	107億3633万円
吉祥寺まちづくり基金（吉祥寺圏の整備に必要な資金のための基金）	40億1837万円
公園緑化基金（公園用地の確保や緑化推進のための基金）	43億8117万円
下水道事業基金（下水道事業のための基金）	5億6257万円
介護給付費等準備基金（介護保険給付費のための基金）	5億3893万円
その他	14億3479万円
合計	405億3577万円

特別会計の執行状況

平成29年度の特別会計の執行状況は下図のとおりです。

支出済額が収入済額を超えている会計については、不足分は一般会計の運用資金を充てています。



水道事業会計の執行状況

水道事業は、地方公営企業法により独立採算性が定められ、一般会計とは別に運営しています。

収益的収入および支出

区分	予算現額	収入済額	収入率
水道事業収益	37億5699万円	14億3753万円	38.3%
営業収益	36億6393万円	14億3580万円	39.2%
営業外収益	9306万円	173万円	1.9%
特別利益	0万円	0万円	0.0%

資本的収入および支出

区分	予算現額	収入済額	収入率
資本的収入	1299万円	213万円	16.4%
固定資産売却代金	0万円	0万円	0.0%
負担金	1299万円	213万円	16.4%

区分	予算現額	支出済額	支出率
水道事業費	36億4666万円	11億3663万円	31.2%
営業費用	35億2323万円	10億9194万円	31.0%
営業外費用	1億2043万円	4469万円	37.1%
特別損失	0万円	0万円	0.0%
予備費	300万円	0万円	0.0%

区分	予算現額	支出済額	支出率
資本的支出	8億4336万円	2億8354万円	33.6%
建設改良費	5億3983万円	1億3332万円	24.7%
企業債償還金	3億253万円	1億5022万円	49.7%
予備費	100万円	0万円	0.0%

特集

この特集に関するお問い合わせは、財政課 ☎60-1803へ